報告第1号

(新) 安芸中学校・高等学校の校章について

(新)安芸中学校・高等学校の校章の決定について、別紙のとおりご報告します。

(新)安芸中学校・高等学校の校章の決定について

校章の決定について

現在の県立安芸中学校・高等学校と安芸桜ケ丘高等学校を統合して開校する新しい県立安芸中学校・高等学校の校章については、(新)安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会(以下、「選考委員会」という。)から提出された報告書(別添資料)を受け、内容を検討した結果、以下のとおり決定した。



(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する報告書

令和4年10月27日

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会

高知県教育長 長岡 幹泰 様

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する報告書の提出について

「(新)安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会」設置要綱に基づいて、 当選考委員会で検討し、決定した(新)安芸中学校・高等学校の校章候補について、検 討経緯等と併せて、高知県教育委員会に報告いたします。

令和4年10月27日

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会 会長 11 山 めく" 11

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補の決定について

1 校章決定に関する県教育委員会の方針

以下の内容について、第1回(新)安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考 委員会において確認し、これに基づき校章候補を検討し、決定した。

- 1 新たな校章を決定する。
- 2 校章候補の選考
 - ○選考委員会を設置し、検討する。
 - ○校章候補の募集については、公募を実施する。
 - ○校章候補の検討過程において、選考委員会が高知県立安芸中学校・高等学校 と高知県立安芸桜ケ丘高等学校の生徒及び教職員の意見を聴き、第2次選考 の参考とする。
 - ○選考委員会は順位付けをした校章候補を決定し、県教育委員会に報告する。
- 3 県教育長は、選考委員会からの校章候補の報告を踏まえて、校章を決定する。

2 校章候補の検討経緯

- (1)(新)安芸中学校・高等学校の「校章候補」のデザイン募集(公募)実施・募集期間:令和4年4月1日(金)から令和4年5月31日(火)
- (2) 第1回(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会 令和4年7月28日(木) 14:00~17:00
 - 第1次選考第1回目の具体的な選考方法について協議・決定
 - ・第 1 次選考第 1 回目 → 応募のあった 208 点から 81 点を選出
- (3) 第2回(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会 令和4年8月3日(水) 14:00~17:00
 - 第1次選考第2回目の具体的な選考方法について協議・決定
 - ・第1次選考第2回目 → 81点から35点を選出
- (4)第3回(新)安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会令和4年8月17日(水)10:00~12:00
 - 第1次選考第3回目の具体的な選考方法について協議・決定
 - ・第1次選考第3回目 → 35 点から17 点を選出
 - ・生徒及び教職員アンケートの実施について協議・決定
- (5) 生徒及び教職員アンケート
 - 実施期間:令和4年8月29日(月)から令和4年9月9日(金)
 - ・第3回で選出された17点を対象にアンケートを実施
 - ・4点以内で順位付け(2位以下は回答自由)し、選んだ理由は自由記述で記載
- (6)第4回(新)安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会令和4年9月13日(火)9:30~11:00
 - 生徒及び教職員アンケートの結果について確認
 - ・第2次選考の具体的な選考方法について協議・決定
 - ・選考中、生徒及び教職員に配付したアンケート用紙に不備が判明

- (7) 第4回(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会(継続審議) 令和4年9月20日(火) 9:30~10:30
 - ・生徒及び教職員アンケートの再実施を決定
- (8) (再) 生徒及び教職員アンケート
 - ・実施期間:令和4年9月20日(火)から令和4年9月29日(木)
 - ・第3回で選出された17点を対象にアンケートを実施
 - ・4点以内で順位付け(2位以下は回答自由)し、選んだ理由は自由記述で記載
- (9)第5回(新)安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会令和4年10月3日(月)9:00~11:30
 - ・(再) 生徒及び教職員アンケートの結果について確認
 - ・第2次選考の具体的な選考方法について協議・決定
 - ・第2次選考 → 17点から順位付けした4点を選出
- 3 (新)安芸中学校・高等学校の「校章候補」のデザイン募集(公募)の 結果

応募数	県内応募数	県外応募数	海外応募数
208点	60点	146点 (36都道府県)	2点

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補について

次の4つを校章候補として、県教育委員会に報告する。

順位 1位

(制作者)

氏 名	都道府県	
坂本 史(さかもと ふみと)	東京都	



【デザインのコンセプト】

多面的に広げる視野の育成を心象にした立体的なデザインです。また海原渡る帆船に着想した、凛と聳える書体の安芸の頭文字 "A" と中学校の "J" 高等学校は "H" を帆の象徴として掲げて、時背の風調と波調を読みとるグローバル視野と探究心を培う育成方針を表現した校章となります。

【生徒及び教職員アンケート】

順 位:1位

選んだ理由:

- ・形や色、デザインが洗練されている。モチーフが帆船の帆というのは縁起が良さそう。文字がすべてアルファベットなのはグローバル化に対応していて良い。
- ・英語表記の校章と今までの安芸高校と安芸桜ケ丘高校のイメージを一転できるところが新しくなる学校にあっていると思ったから。

【校章候補とする理由】

立体的なデザインが斬新かつ個性的であり、統合校として新たにスタートする学校にふさわしい。また、コンセプトに書かれている帆船や爽やかに駆ける青春の風をイメージすることができ、文字の中央の波線がさわやかさを感じさせ、中高生のイメージとも合うことから1位とした。

順位 2位

(制作者)

(16311 11)		
氏 名	都道府県	
新井 幸男(あらい ゆきお)	東京都	

【デザイン】

【生徒及び教職員アンケート】

順位:2位 選んだ理由:

- ・桜の葉と黒潮の波打ちの模様が入っているから。
- ・ツツジの花や、青色で太平洋がイメージされて、校章にふさわしいと思ったから。

【校章候補とする理由】

スクールカラーと太平洋をイメージした青を基調とし、未来に向けて発展していく 願いを込めた八角形に、校訓及び目指す学校像を表現した三本線がスッキリとしてお り、制服にも似合うデザインになっていることから次点とした。 順位 3位

(制作者)

		1	
氏 名		都道府県	
	吉田 真紀子(よしだ まきこ)	岩手県	

中学校・高等学校共通デザイン

【生徒及び教職員アンケート】

順位:4位 選んだ理由:

- ・今までにないシャープなデザインで、3校統合を美しく表現している所が良いなと思ったから。
- ・世界に羽ばたく人材を輩出していくという思いが込められているのがいいと思った から。

【校章候補とする理由】

中高共通のデザインであり、中高一貫校というイメージと三校統合を意味している 三本の波しぶきもイメージがぴったりである。また、地域を支え、未来に羽ばたく人 材を輩出していくコンセプトがよいことから3位とした。 順位 4位

(制作者)

氏 名	都道府県	
宮川 郁雄(みやかわ いくお)	東京都	

【デザイン】		
中学校	高等学校	

【生徒及び教職員アンケート】

順位:3位 選んだ理由:

- ・RGB で学年を表せる発想がいいなと思った。校章に文字が書かれていなくて、シンプルなのもいいと思った。
- ・自然と波を連想させる安芸らしいデザインでとてもいい。

【校章候補とする理由】

「黒潮の波」と風を掴み目標に向かって邁進する「帆布」を3つ配置して頭文字 A でデザインしているところがよい。また、多様性が表現されている点もよく、色彩、ひろがりのあるデザインが、これからの人材育成像にあっていることから4位とした。

県立学校統合校の「校章候補」のデザイン募集

【募集する学校】安芸中学校・高等学校

【募集する期間】令和4年4月1日(金)~令和4年5月31日(火)

高知県では、統合校の校章候補のデザインを募集します!ご応募よろしくお願いします!

【募集要項】

応募資格

- (1) どなたでも応募できます。(居住地や年齢、国籍に制限はありません。)
- (2) <u>応募は1校につき、1人又は1グループ1点</u>までとさせていただきます。 なお、グループで応募された方は、個人又は別のグループでも応募できません。

- ・応募用紙に必要事項を記入のうえ、募集期間内に応募してください。なお、応募者の個人情報は適切に管理し、この目的以外には使用しません。
- ・応募される校章候補のデザインは、未発表のもので、他の模倣でないものに限ります。・応募作品の作成方法は、手書き、デジタルデータを問いません。
- ・今回のデザインの色数等は自由ですが、白黒(又はデザインとは異なる色での単色)や拡大・縮小して 使用できるよう配慮してください。 ・デザイン内に「中」や「高」の文字を入れることも含め必須事項はありません。
- ・統合校<u>の教育目標や地域性等を踏まえてデザイン</u>してください。

3 応募方法

(1)応募方法

応募用紙を電子メール、郵送、持参のいずれかの方法で、応募用紙1・2を提出してください。 なお、郵送、持参による提出の場合には、紙媒体と併せてデジタルデータを保存した電子媒体 (CD-R ま たは DVD-R に限るものとします。また、その際の応募用紙の保存形式は Word 形式、画像ファイルの保存形式は bmp、jpg、png のいずれかとしてください。)を提出していただいても構いません。

また、電子メールの場合は件名を「校章候補応募」で応募用紙1・2を添付して送信してください。

(2) 応募用紙の配布場所

- ○県庁1階募集要項コーナー ○県福祉保健所(安芸、中央東、中央西、須崎、幡多)
- ○須崎農業振興センター ○高知県教育委員会事務局高等学校振興課 (高知県教育委員会事務局高等学校振興課のホームページからもダウンロード可)

(3)送付先

- ○電子メール 311801@ken.pref.kochi.lg.jp
- 〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1-7-52 高知県庁西庁舎2階 ○郵 送 高知県教育委員会事務局高等学校振興課 担当 仁木
- ○持 上記郵送の住所のみ(それ以外の場所への提出は受付いたしません。)

4 募集期間

令和4年4月1日(金)から5月31日(火)17:00まで ※ただし、郵送の場合は当日消印有効

5 選考

応募いただいたデザインの中から、(新)安芸中学校・高等学校校章検討部会で校章候補を決定したうえ で、教育長が校章を決定(最優秀作品・優秀作品)します。

結果発表及び表彰等

- (1) 校章候補の選考結果及び校章決定(最優秀作品・優秀作品)の結果については、令和4年8月末(予定)に高知県教育委員会事務局高等学校振興課のホームページで発表します。その際、氏名又はグループ名を公表しますので、あらかじめご了承ください。なお、受賞された方(グループ代表)には、高知県教育委員会事務局高等学校振興課から、直接お知らせします。 (2) 最優秀作品1点に、表彰状と副賞(10万円)を進呈します。 (3) 優秀作品83点以内に、表彰状と副賞(3万円)を進呈します。 ※入賞者が18歳以下の個人の生徒・児童の場合は、副賞と同額の図書カード等を進呈します。

応募作品の取扱い

- (1)採用作品に関する著作権、商標出願及び登録に関する全ての権利は高知県教育委員会に帰属します。
- (2)採用作品の使用にあたっては、必要に応じて一部補正を行う場合があります。
- (3) 応募作品及び付随資料は返却いたしません。
- (4) 応募に伴う費用は応募者の負担とします。 (5) 応募作品に著作権等に関わる問題が発生した場合、全て応募者の責任となります。 また、採用後においても作品の類似・盗作等、募集要項違反が認められた場合には、採用を取り消す ことがあります。

【お問い合わせ先】

高知県教育委員会事務局高等学校振興課(選考部会事務局 担当者:仁木)

担メール:311801@ken.pref.kochi.lg.jp TEL: 088-821-4542 FAX: 088-821-4720

参考資料: 高知県立安芸中学校·高等学校



(イメージ図:敷地は現在の安芸桜ケ丘高等学校)

高知県立安芸中学校 · 高等学校

(高知県立安芸中学校・高等学校と

安芸桜ケ丘高等学校を統合)

令和5年4月に統合後の中学校・高等学校が スタート

中学校(1学年60名)

高等学校

普通科(1学年120名)(理系・文系・地域創生コース) 機械土木科(1学年 機械専攻20名・土木専攻20名) ビジネス科 (1学年40名)

信愛・誠実・努力

《校訓》

《スクールカラー》青

《教育目標・目指す生徒像》

【自己実現】: 自己の目標を設定し、その実現に向けて主体的に学び続ける生徒

【文武両道】:確かな学力、豊かな心情、心身の健康を目指し、礼儀と秩序を尊ぶ生徒

【自主自律】: 普通科、専門科の特色を生かし、自ら求め、考え、行動できる生徒

【地域貢献】: 地域の課題を探究し、地域を牽引する意欲をもった生徒

《目指す学校像》 - 東部地域の拠点校 -

〇『学び』の拠点

6年間を通した中高一貫教育と普通科教育及び専門科教育の強みを生かし、大学進学から就職ま で、生徒一人一人の希望進路に対応できる学びを実現します。

- ・中高教員の乗り入れ授業による少人数指導や個別指導の実施
- ・普通科における国公立大学及び難関私立大学への進学に、効果的に対応できるカリキュラムの編
- ・工業科におけるものづくりの基礎・基本を重視し、理論と実践を通して専門的知識・技術を学ぶ 体制の充実
- ・商業科における起業を意識した商品開発や地域活動を通し、ビジネスのスペシャリストを育む教 育の充実
- ・公務員講座の充実及び資格、検定の取得促進

〇『部活動』の拠点

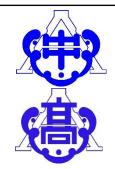
地域の文化やニーズを踏まえた部活動の充実を図り、主体性や協調性、責任感を身に付けた豊か な人間性の育成を目指します。

- ・中高の発達段階に応じた計画に基づく規律ある部活動の推進
- ・部活動の拠点校としての指導体制や施設の充実
- ・地域の小・中学校と連携した取組の強化

○『地域』の拠点

グローバルな視野を持ち、地域を牽引し、支えることができる人材の育成を目指します。

- ・連携協定による地域協働活動の推進(防災教育やまちづくり)
- ・地域の課題を探究する課題解決型探究活動等の実施(地域活性化策の提言)
- ・地域に根ざした学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等の充実



校名の頭文字のAに太平洋の波しぶき をモチーフとし、中央に高等学校の頭文 字の「髙」、中学校の頭文字の「中」を配 しています。



安芸周辺を望む黒潮の「波頭」と群生する「桜」 の花弁をモチーフに、その中に高等学校の頭文 字「高」を配し、2つの波頭は「工業教育と商 業教育」を表し、豊かな自然に恵まれた環境に ある安芸地域の学舎で、明るく元気に21世紀 の新しい時代を生きる若者たちが、芸術・スポ ーツ・文化と活き活き共生し、未来に向け羽ば たき社会に貢献する産業人の育成を目指し、皆 に親しまれ愛される高校の姿と生徒たちの永 遠に誇りの持てるシンボルをデザインしてい

【現在の安芸中学校・高等学校】

【現在の安芸桜ケ丘高等学校】

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 令和5年度に高知県立安芸中学校・高等学校と高知県立安芸桜ケ丘高等学校を統合して開校する高知県立安芸中学校・高等学校(以下「(新)安芸中学校・高等学校」という。)の校章の候補を決定し、高知県教育委員会に報告することを目的として(新)安芸中学校・高等学校校章候補選考委員会(以下、「選考委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 選考委員会は、高知県教育委員会が公募を行い応募のあったもののうちから、(新) 安 芸中学校・高等学校の校章候補を検討し、決定する。

(組織)

第3条 選考委員会は、委員14名で組織する。

(委嘱等)

- 第4条 委員は、次に掲げる者のうちから、教育長が委嘱又は任命する。
 - (1) デザインに知見を有する有識者
 - (2) 高知県立安芸中学校の校長、教頭、教員
 - (3) 高知県立安芸高等学校の校長、副校長、教頭、事務長、教員
 - (4) 高知県立安芸桜ケ丘高等学校の校長、副校長、教頭、事務長、教員

(任期等)

第5条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から校章候補を高知県教育委員会に報告する日までとする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

- 第6条 選考委員会に、会長及び副会長を置き、それぞれの委員の互選によって定める。
- 2 会長は会務を総理し、選考委員会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(会議)

- 第7条 選考委員会の会議(以下「会議」という。)は、初回の会議は教育長が、次回以降は会 長が招集する。
- 2 選考委員会の議長は、会長があたる。なお、会長が出席できないときは副会長が代行する。
- 3 会議は委員の過半数の出席がなければ、議事を開き、及び議決をすることはできない。
- 4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決すると ころによる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者に出席を求め、資料の提出、意見、説明、その他の協力を求めることができる。
- 6 会長は、校章候補の選考を行うにあたって、高知県立安芸中学校・高等学校と高知県立安芸桜ケ丘高等学校の生徒の意見を聴くものとする。
- 7 会長は、校章候補の選考を行うにあたって、高知県立安芸中学校・高等学校と高知県立安 芸桜ケ丘高等学校の委員以外の教職員の意見を聴くことができる。
- 8 会議は公開とする。ただし、出席した 3分の 2以上の多数で議決したときは、非公開とする。

(庶務)

第8条 選考委員会の庶務は、高知県教育委員会事務局高等学校振興課が行う。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、選考委員会の運営に関し必要な事項は会長が定める。

附則

この要綱は、令和4年7月11日から施行する。

(新) 安芸中学校・高等学校の校章候補に関する選考委員会 委員名簿

分類	所属	職名	氏名
有識者	高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科	准教授	北山 めぐみ
統合校の職員	高知県立安芸中学校	校長	山中 恵美
		教頭	三木 満喜
		教諭	椋本 純子
	高知県立安芸高等学校	校長	長岡 辰治
		副校長	小原 昌信
		教頭	岡本 純人
		事務長	今井 治夫
		教諭	吉本 智子
	高知県立安芸桜ケ丘高等学校	校長	中谷 真二
		副校長	前田 康彦
		教頭	竹﨑 仁
		事務長	横田 恵
		教諭	福留 紫織

[※]分類は設置要綱第4条の項順